

2023年4月27日  
東日本旅客鉄道株式会社  
千葉支社

## 2023年度 公益財団法人東日本鉄道文化財団 地方文化事業支援 「地方文化事業支援承認書贈呈式」の開催について

JR 東日本千葉支社は、公益財団法人東日本鉄道文化財団と連携し、1993年度より JR 東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承、地域の発展を図るため支援を行ってきました。

このたび、2023年度支援事業として、千葉県勝浦市「千葉県指定天然記念物「高照寺ノ乳公孫樹」保全事業実行委員会」に対して支援を行うことが決定しましたので、承認書贈呈式を執り行います。

なお、「千葉県指定文化財「三柱神社本殿」等再建事業実行委員会」に対して、2023年度も継続して事業支援を行います。

### 1 承認書贈呈式について

(1)「千葉県指定天然記念物「高照寺ノ乳公孫樹」保全事業実行委員会」への承認書贈呈

【事業名】千葉県指定天然記念物「高照寺ノ乳公孫樹」保全事業

【日程】2023年5月11日（木）

【場所】高照寺会館（勝浦市勝浦37）

【事業内容】大規模剪定、支柱据え直し等の樹勢回復措置



高照寺



乳公孫樹

#### ～勝浦市「高照寺ノ乳公孫樹」について～

- 公孫樹は枝や幹の一部から根が発達して垂れ下がることがあり乳柱（気根）と呼ばれますが、本公孫樹は特に大きな乳柱が多く発生していることから、「乳公孫樹」と言われています。
- 樹齢は千年を超えるとされ、県の指定天然記念物に指定されています。また、高照寺は本公孫樹を祀るため文明13年（1481年）に建立され、寺伝にも公孫樹にまつわる逸話が残されています。
- 約100年前の火災による腐食が進む本公孫樹の保全を行い、天然記念物の保護、観光拠点として地域活性化を図ります。

(2)「千葉県指定文化財「三柱神社本殿」等再建事業実行委員会」への承認書贈呈※

【事業名】千葉県指定文化財「三柱神社本殿」等再建事業

【事業内容】三柱神社本殿の塗装、飾り金物工事等

※2022年度からの継続事業のため、承認書贈呈式は実施いたしません。



拝殿



仮宮

#### ～富津市「三柱神社」について～

- 三柱神社は、養老3（719）年の創建と伝えられ、安房大神（天太玉命）、天比理刀咩命、下立松原神（天日鷲命）を祀る神社で三社大明神、三所大明神とも呼ばれています。
- 構造は、身舎と向拝の屋根が一体となっている三間社流造で、屋根は柿葺としています。近世初期の様式が随所に見られる社殿であり、棟札の写しによると寛文10（1670）年の造営とされており、千葉県の指定文化財にも指定されています。
- 平成25（2013）年10月16日の台風26号の豪雨により大きな被害を受けた本殿屋根柿葺の修復を支援し、貴重な文化財の保全、観光拠点として地域活性化を図ります。

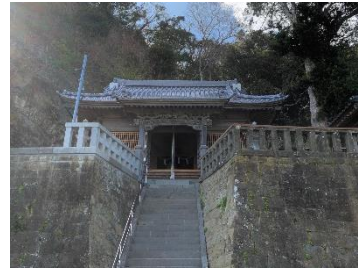
## 2 東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援について（参考）

公益財団法人東日本鉄道文化財団は、1993 年度より地方文化の振興を目指し、JR 東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承、地域の発展のために JR 東日本各支社が選出した事業に対し、資金援助を行う形で地方文化事業の支援を行っております（2022 年度末時点で 276 件を助成）。

千葉県内においては、香取市「<sup>さわら</sup>佐原の<sup>だし</sup>山車」、いすみ市「<sup>ぎょうがん</sup>行元寺」「<sup>いづなでら</sup>飯縄寺」、南房総市「<sup>こまつ</sup>小松寺鐘楼堂」、<sup>ひえ</sup>日枝神社、勝浦市「<sup>とみさき</sup>遠見岬神社」、佐倉市「<sup>はちまん</sup>八幡太郎義家山車人形」「<sup>あいのまち</sup>間之町祭礼用締太鼓」、館山市「<sup>めらさき</sup>布良崎神社神輿」、富津市「<sup>のこぎり</sup>鋸山岩舞台」、大網白里市「<sup>みやざく</sup>宮谷八幡神社」、君津市「<sup>じんや</sup>神野寺」等を支援してまいりました。



神野寺本堂（2021 年度支援）



日枝神社（2022 年度支援）

※ 写真はすべてイメージです。